



Critical Care Transport Trolley

クリティカルケアートローリー CCT-PX



標準装備

体圧分散マットレス、ハーネス式ベルトシステム×3、可倒式サイドアーム×2、
ボンベ架×2、調節式バックレスト/フットレスト、プッシュポール×2

専用ファスナー（オプション）

※仕様は改良のため、予告なしに変更される事があります

CCT-PX は最新のクリティカルケアートランスポートシステムであり、様々な状況に対応可能な統合型トローリーは絶えず変化する臨床ニーズに合わせて重篤患者の搬送に必要なバルーンポンプ、ECMO、人工呼吸器、シリンジポンプ、輸液ポンプ、冷却/加熱システムなどの全ての医療機器を安全に取り付ける事が可能となります。また、オプションのサーフェスエクステンダー（調節式拡張型サイドアーム）を使用する事で重体重患者にも容易に対応する事が可能となります。日本には存在しない救急車に関する安全規格「EN1789」に合致しており、通常の救急車用ストレッチャーに比べて重心が高い状態で搬送しても10Gの衝撃に耐えうる安全設計です。

寸法

長さ	1970mm
高さ(マットレスは除く)	825mm
幅 標準	570mm
サーフェスエクステンダー取付時	920mm
最大荷重	250kg
重量	69kg



概要

- 重症患者を搬送する際に関連する医療機器を安全に搭載してオールインワンで統合的に搬送する事が可能です。
- 感染予防と制御の観点から容易に清掃が行えるデザインとなっており、パウダーコートされているフレーム及びプラスチック部品には抗菌添加剤が含まれています。
- 抗菌加工された体圧分散マットレスは一定の部位に過度な圧力が集中して血流が悪化するのを防止する効果があります。
- EN1789 に合致した 10G 対応（耐衝撃）なので走行中の振動や万が一のアクシデントが発生した場合であっても患者を守る安全設計です。
- 本体両サイドをレール方式にすることにより様々なオプション品をあらゆる場所に取り付ける事が可能です。

標準仕様



固定ポール

輸液ポンプなどをクランプ固定する事ができます。



ポンベ架

2本の大型酸素ポンベ架が装備されています。



可倒式サイドアーム

移し替えが容易に行える可倒式サイドアームが左右に装備されています。



ベルトシステム

ハネ式ベルトシステムは搬送時の安全を向上させます。



バックレスト/フットレスト

患者の容体に応じて様々な体位を取る事が可能です。



プッシュポール

容易に搬送できるようプッシュポールが2本装備されています。

豊富なオプション



IVポール

3段階調節可能なIVポールは左右のレールにどこでも取り付け可能です。



パックラック

モニターなどの医療資器材を搭載する事が可能です。



方向固定機能

搬送時に直進性を確保する事が可能です。



サーフェイスエクステンダー

体重重患者用にベッド面を拡張できるほか、上肢台としても使用できます。



ストレージネット

ハンドル下に資器材を収納する事ができます。



一酸化窒素

一酸化窒素用ハンドルを使用する際に有効です。

輸入元：ファーノ・ジャパン・インク日本支社
〒101-0032
東京都千代田区岩本町 1-9-5 FKビル 4F
TEL：03(5820)4649
FAX：03(5820)4669



販売元：